

企業風土の改革に向けた取り組み：概要

当社は今一度、「なによりも患者さんのために」という企業理念に立ち返り、社会に貢献し続けられる企業となることを目指して、社内体制、製品製造や品質管理といったあらゆる面を見直し、改革を図っております。今後もこれらの取り組みを継続する所存です。

1. 企業風土改革プロジェクト

- 企業ガバナンスの再構築
- 法令遵守、コンプライアンス精神の浸透の徹底
- 内部通報システムの活用の推進強化
- 人事制度の見直し

グループ法務・
コンプライアンス室
グループ
人事部

3. 信頼性保証本部の施策

- 本社品質保証部による工場定期訪問
- 継続的な承認書点検
- 監査機能の強化
- 品質イベント情報の厳密な管理

2. 既存上市品の製造面及び品質面での再評価とその対策

- 製品が持つ品質リスクの抽出
- 顕在化する前のリスク課題への対策

研究開発本部

生産本部

4. 生産本部の施策

- 管理職、監督職層の3現主義の徹底
- 工場の品質部門の人材確保
- データインテグリティの推進
- GMP教育の拡充
- 品質文化醸成の推進

全社コンプライアンスの日

2023年12月22日、当社は厚生労働省、大阪府、福岡県より医薬品医療機器等法に基づく行政処分を受けました。このことを社員一人一人が重く受け止め、二度とこのようなことを起こさないよう高いコンプライアンス意識で業務に臨むため、12月22日を「全社コンプライアンスの日」としました。当日は本社社屋で、社長をはじめ役員それぞれが出社する社員一人一人に対して全社コンプライアンスの日を呼びかけました。また、サワイグループ全体で朝礼を実施し、企業風土改革の取り組みを継続していくことを再確認しました。



この一年あまりの間、社を挙げて企業風土改革並びに再発防止策の推進を行い、順調に進捗しております。

私自身も30回以上に及ぶ従業員との直接対話の場を通じ、企業風土改革に努めてきました。

高品質の製品を安定的かつタイムリーにお届けするための取り組みに終わりはございません。

今後とも医療関係者の皆様からの信頼を再度いただけるよう、経営層も含め全社で改善活動に邁進する所存です。

引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

木村 元彦

